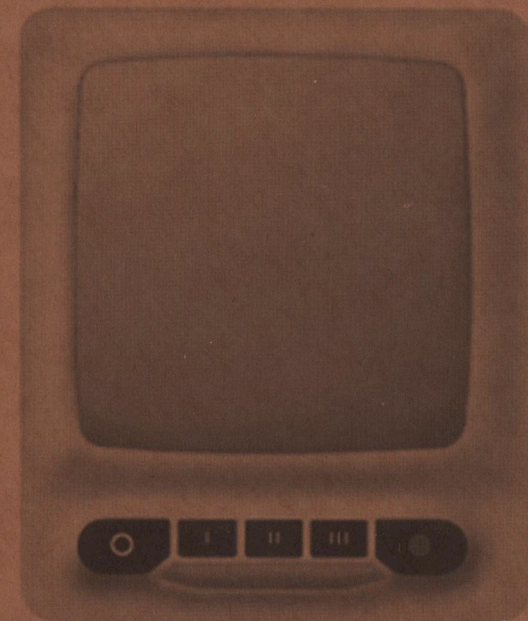


TIME DRIVER

Ver. 1.0J

V I N C E N T



ASCII

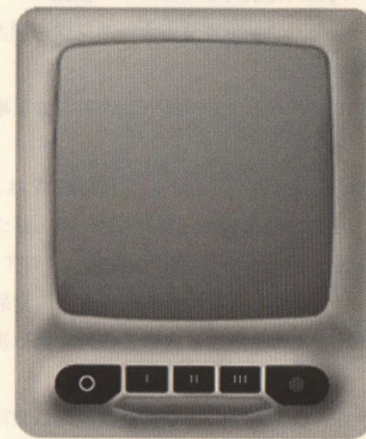
USER'S GUIDE FOR MACINTOSH

ASCII

TIME DRIVER

Ver.1.0J

V I N C E N T



USER'S GUIDE FOR MACINTOSH

V I N C E N T

「はあーっ、さあてと困ったぞ、うん、困った。」

何か実用的で面白いスケジューラプログラムは作れないものと頭を悩ませながら、コーヒーブレイクから戻ったアルバート・ターナーは、一つ大きな伸びをして自分の席についた。

「あれ？」

デスクトップに新しいコミュニケーションウィンドウが開いている。

「誰かのチャットの要求かな。仕事時間中だぞ。」

点滅するカーソルを目で追う。

>Your Object?:

「目的？ 何だろ唐突に、仕事の話かな？ スケジューラとでも言っとくか。」

>Scheduler

そう、打ち込んだ瞬間だった。プログラム作業中でまだ動作確認もしていないはずのスケジュール設定ウィンドウと、見慣れぬTVモニターのようなウィンドウが突然開いて、ターナーを驚かせた。

「え、ええっ？」

続いて、会った事もない男の顔が例のモニターウィンドウの中に映し出される。

「だ、誰？ 何だこれ？ Shit!」

『わた.. し、わたし、は、べ、ベン、ベン、... セント、セント、犬のジョンとは.. スタンドアロン。駄目だりチャード.. と、ともだち。』

スケジュール、保安、ええ、あああ、ううう。』

モニターの中の男が話す訳の分からない事を、ターナーは呆然として聞いている。

しかし混乱する言葉は次第に整理され、やがてははっきりとした口調で男がこう言った。

『ええと、私は、ヴィンセント・スタンドアロン。おそらくね。』

時間の案内をするのが仕事です。貴方のスケジュールの管理をします。

留守番もできます。よろしく。』

「ヴィ... ヴィン.. セント.. ?」

『はい... 予定をお伺いしましょう。』

*

*

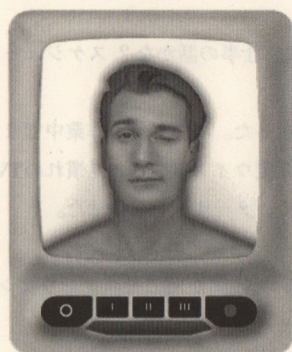
*

Macintoshは、米国アップルコンピュータ社の商標です。

漢字Talk 7は、米国アップルコンピュータ社の登録商標です。

TIME DRIVERは、株式会社アスキーの商標です。

その他、一般に会社名、製品名は、各社の登録商標、商標、または、製品名、商品名です。



To our users

はじめに

このたびは、TIME DRIVER VINCENT
(タイムドライバー ヴィンセント)をお買い上げ頂きまし
て、誠にありがとうございます。
TIME DRIVER VINCENTは、モニター
に映し出される疑似人物と会話する雰囲気や動画(表情)
や音声を楽しみながら、日々のスケジュールを管理でき
るソフトウェアです。

このマニュアルを目的に応じて各項目をお読み頂き、
楽しみながら本ソフトウェアをお使いいただければ幸
いです。

1994年12月

株式会社 アスキー

はじめに	5
お問い合わせ	6
マニュアルの表記法	8
商品構成	10
1-1. TIME DRIVERの概要	14
2. インストールと起動・終了	17
はじめに	23
3-1-1. スケジュールを設定	43
3-1-2. アラームを設定	46
3-1-3. スケジュールの変更と削除	46
3-1-4. カレンダーの使い方	47
3-1-5. スケジュールの確認	47
3-1-6. 定期的なスケジュールの設定方法	48
4. 機能	49
4-1. メニューの機能	50
4-2. モニター・ウィンドウの機能	50
4-3. カレンダー・スケジュールの機能	51
A. 付録	52
A-1. 本マニュアルについて	52
A-2. スケジュール情報の管理	53

(5日を除く) 10:00~13:00 金・月・火・水・木・金・土・日・祭日

お問い合わせ

弊社では、厳重に梱包したうえ細心の注意を払って製品を発送しております。

万一輸送上のトラブルでシステムに不良が生じた場合は、ご一報いただければ新しい製品と交換いたします。

また、マニュアル作成にあたってはできる限り詳細な説明を心がけておりますが、ご理解になれないところは購入された販売店にお問い合わせになるか、(株)アスキーユーザーサポート係まで、お問い合わせ下さい。

(パッケージに同梱されている「お問い合わせ票」をご覧ください)

連絡先

〒151-24 東京都渋谷区代々木4-33-10

株式会社アスキー ユーザーサポート係

電話

(03) 5351-8490

(祝祭日を除く月～金 10:00～12:00／13:00～17:00)

CONTENTS

はじめに	5
お問い合わせ	6
マニュアルの表記法	8
商品構成	10
使用環境	11
1. TIME DRIVERの紹介	13
1-1. TIME DRIVERの特徴	14
2. インストールと起動・終了	17
2-1. インストール	18
2-2. 起動	23
2-3. 終了	23
2-4. 環境設定	24
3. TIME DRIVERの操作方法	25
3-1. メニュー	27
3-2. 画面構成	28
3-2-1. モニター・ウィンドウ	29
3-2-2. カレンダー・ウィンドウ	31
3-2-3. スケジュール・ウィンドウ	33
・スケジュール・インフォメーション・ダイアログ	36
・定期スケジュール・ダイアログ	40
・アプリケーション・ダイアログ	41
・スケジュール・アイコン・ダイアログ	42
3-3. スケジュールの設定	43
3-3-1. スケジュールを設定するには	43
3-3-2. アラームを設定する	46
3-3-3. スケジュールの変更と削除	46
3-3-4. カレンダーの使い方	47
3-3-5. スケジュールの確認	47
3-3-6. 定期的なスケジュールの設定方法	48
4. 機能	49
4-1. メニューの機能	50
4-2. モニター・ウィンドウの機能	50
4-3. カレンダー・ウィンドウの機能	51
4-4. スケジュール・ウィンドウの機能	51
A. 付録	52
A-1. メニュー	52
A-2. スケジュール情報の種類	53

□マニュアルの表記法

○用語について

このマニュアルでは、特に必用がないかぎり漢字Talk 7 リリース 7.1を単にシステムソフトウェアと呼びます。

○このマニュアルの読み方

このマニュアルはシステムソフトウェアの用語や操作方法を理解されている方を対象に記述しています。

まだシステムソフトウェアについて十分な知識をお持ちでない方は、Macintoshのマニュアルなどを参考にクリックやダブルクリック、ドラッグ、アイコン、ファインダーなどの用語や操作方法を理解しておいてください。

○マニュアルの表記法

このマニュアルでは、操作に使用するキーや画面に表示される選択項目などを次のように表記しています。

[ファイル終了]

コマンド名（画面上にメニューなどの形で表示され、それを選択することによって特定の処理を実行するための項目）は上記のように [] で囲んで表記してあります。

<OK>

操作に使用するボタンなどは上記のように<>で囲んで表記してあります。

[A]

操作に使用するキーは上記のように [] で囲んで表記してあります。

[Shift] + [A]

キー操作で、左側のキーを押しながら右側のキーを押す場合、上記のように + (プラス記号) でつなげて表記してあります。

この例では [Shift] を押しながら [A] を押すことを示しています。

ABC、△など

操作中にキーボードから入力するアルファベットや数字・記号などは、先のように太字で表記してあります。また、空白を入力する場合、△で表記してあります。これらの文字・記号は、特に指定されていない限り半角で入力してください。



■注意

操作を行う上で特に注意する点を説明します。

■参考

操作を行う上で参考になることを説明します。

◆参照

詳しく説明されている参照先を示します。



□商品構成

TIME DRIVERのパッケージには以下のものが含まれています。パッケージを開いたら、これらのものがすべてそろっていることをご確認ください。万一不足がありましたら、お手数ですが弊社ユーザーサポートまでご連絡ください。至急不足分をお送りいたします。

○フロッピーディスク

プログラムディスク

4枚

TIME DRIVERのプログラム、画像データ、音声データが入っています。

○マニュアル

ユーザーズガイド

1冊

本書です。

○その他

ソフトウェア使用許諾契約書

1部

本製品をご利用いただくときの条件などを記載していますので、ディスクケースを開ける前に必ずお読みください。

お問い合わせ票

1枚

サポートサービスの内容などについて記載しています。

本製品に関する質問がございましたら、本紙にご記入のうえ、ユーザーサポート宛にお送りください。

ユーザー登録カード（ハガキ）

1枚

弊社のユーザーサポートの基礎資料となりますので、必要事項をご記入のうえ、必ずご返送ください。

□使用環境

TIME DRIVERのパッケージ以外にあらかじめご用意していただくハードウェアやソフトウェアと動作環境についてご説明いたします。

○パーソナルコンピュータ

68030 25MHz以上のCPUを搭載し、8MB以上のメモリを搭載したMacintosh（以下、本体と呼びます）が必要です。

○ディスプレイ

本体に接続可能または内蔵されている、640×400ピクセル以上の解像度を持ったディスプレイが必要です。

○ハードディスク

TIME DRIVERをインストールし、ご使用になるにはハードディスクに8MB以上の空き容量が必要です。

○フロッピーディスクドライブ

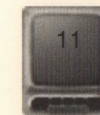
お買い上げいただいたパッケージのフロッピーディスクを読み書き可能なフロッピーディスクドライブが1台必要です。

○システムソフトウェア

ご使用になる本体に対応したシステムソフトウェア（漢字Talk 7）が必要です。あらかじめご使用の本体のハードディスクに組み込み、使用できる状態にしておく必要があります。

■注意

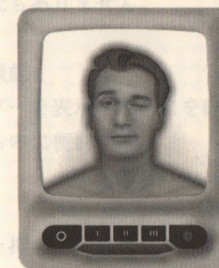
256色以下の表示の場合、他のアプリケーションのカラーパレットの使用状況によりVINCENTの発色が影響を受ける場合があります。





Introduction

1.TIME DRIVERの紹介



●1. TIME DRIVERの紹介

たくさんの表情豊かな動画を再生するので見るだけでお楽しみいただけます。
※各人種顔の動画は、顔の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。また、口の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。
※各人種顔の動画は、顔の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。また、口の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。

●音声

※各人種顔の動画は、顔の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。また、口の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。
※各人種顔の動画は、顔の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。また、口の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。

●カレンダー機能

月間カレンダー、週間カレンダー、日次カレンダー、スクリーンセーバーを任意の日に表示
※各人種顔の動画は、顔の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。また、口の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。

●伝言板機能

伝言ボタンを押すと、伝言板が表示されます。
※各人種顔の動画は、顔の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。また、口の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。

●注意

伝言板の画面が表示されている時は、スクリーンセーバーは動作しません。
※各人種顔の動画は、顔の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。また、口の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。

●アプリケーション起動機能

設定したスケジュールと連動して、指定したアプリケーションを起動することが
※各人種顔の動画は、顔の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。また、口の動きに合わせて、口の動きもリアルに再現しています。

1-1. TIME DRIVERの特徴

TIME DRIVER (タイムドライバー) は、パソコンの画面上に疑似人格をもった人物「VINCENT (ヴィンセント)」を映し出して、その人物の表情豊かな動作や音声をお楽しみいただける環境ソフトウェアです。

スクリーンセーバーやアニメーションなどの単なる環境ソフトウェアでなく、メモをつけるように手軽で簡単に扱えるスケジュール機能を持ちます。さらに、設定した予定を音声でお知らせします。

会議や外出、プライベートなデートやパーティーなどの予定の管理をマウスだけでほとんどの操作ができます。

アイコンとバーで予定を表示して、バーの色を変えて使い分けたりと視覚的にわかりやすくなっています。



●動画

たくさんの表情豊かな動画を再生するので見ているだけでお楽しみいただけます。また、独自の動画再生技術を採用しており、たくさんの動画パターンを、少ないディスク容量で実現しています。

●音声

プログラム起動時の挨拶や現在時刻、予定の報告などを動画と連動して音声でお知らせします。

●スケジュール機能

スケジュール表の画面で、目的の時間帯をドラッグするだけで簡単に予定を設定できます。

会議や外出などの予定を入れておくと、開始時刻前に予定を音声でお知らせします。

また、スケジュール表には表と裏のスケジュールがあり、デートや秘密の会議など他人に見られたくない予定は、裏のスケジュールに設定して普段は見えないようにできます。もちろん、裏のスケジュールは音声でもお知らせしないので人に聞かれる心配ありません。

●カレンダー機能

月間カレンダーを表示して曜日を確認したり、スケジュール表を任意の日に素早く切り替えるのに便利です。

●伝言板機能

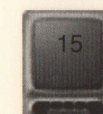
離席ボタンを押すと、画面に離席のメッセージが表示されます。ちょっと離席するときに手軽な伝言板としてご利用いただけます。

■注意

伝言板の画面が表示されている時は、スクリーンセーバーは動作しません。(スクリーンセーバーによっては動作するものもあります。)

●アプリケーション起動機能

設定したスケジュールと連動して、指定したアプリケーションを起動することができます。



[illegible]

は舞臺の

玉照堂

Installation,

Installation, Getting Started, Quitting Application

2.インストールと起動・終了

うに表紙されます。

謝: 2017年12月15日


2) TIME [REDACTED] skil 570

Select Destination... 。すまじ入

Folder: [redacted]

09211 VINCEN

不遠千里而來



case for the final segment of the arch

2-1. インストール

◇インストールの前に

インストールの作業を始める前に本体や周辺機器の準備が必要です。
以下の環境が準備できているか確認してください。

- ・ TIME DRIVERをインストールするハードディスクに約8MBの空き領域がある。
- ・ マウスが本体に正しく接続され、使用できる状態になっている。

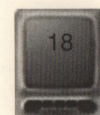
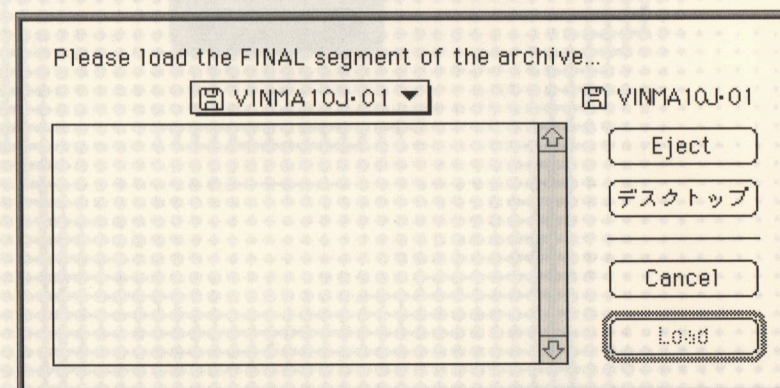
- (1) 本体の電源を入れ、本体を起動してください。
本体が既に起動している場合、実行中のアプリケーションを全て終了します。
保存していない作業がある場合は保存を行ってから終了してください。

■ 注意

他のアプリケーションが動作している最中にインストールの操作を行うと、インストールの操作に障害が発生する恐れがあります。

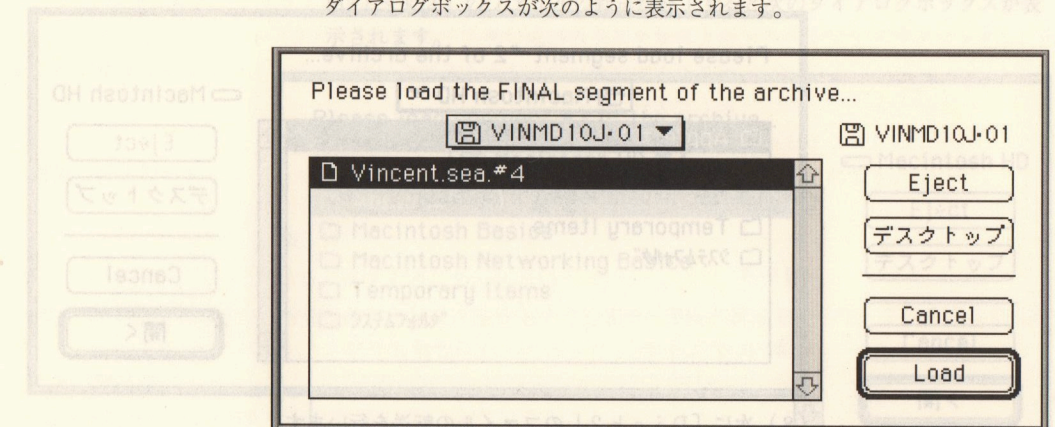
- (2) TIME DRIVERの「Disk 1」をフロッピーディスクドライブに挿入します。
「Disk 1」のウィンドウが開きます。

- (3) 「Disk 1」のウィンドウの中の「Vincent. sea. #1」をダブルクリックすると次のダイアログボックスが表示されます。

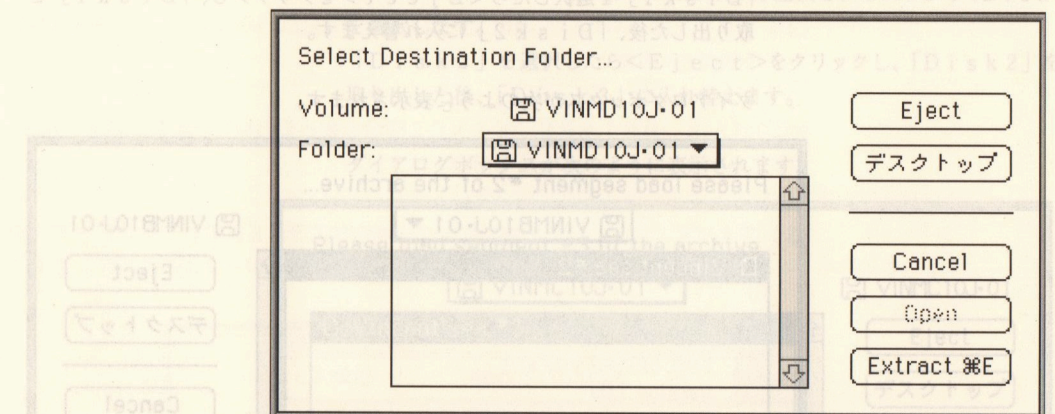


- (4) <Eject>をクリックして「Disk 1」を取り出して、代わりに「Disk 4」を挿入します。

ダイアログボックスが次のように表示されます。



- (5) <Load>をクリックするとダイアログボックスが次のように表示されます。

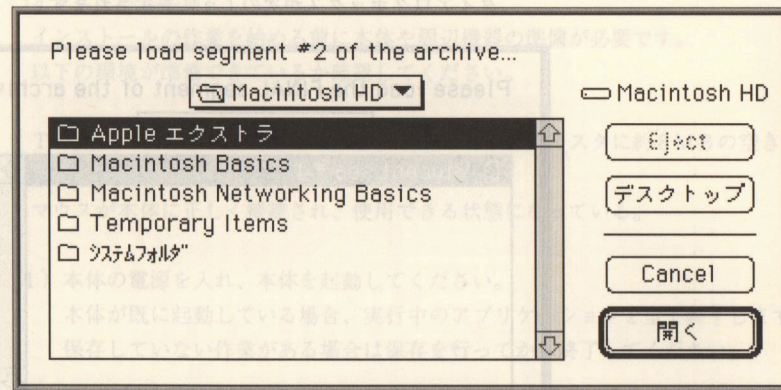


- (6) このダイアログボックスでインストール先の指定をします。
ポップアップメニューから「デスクトップ」を選択します。
リストの中からインストール先のハードディスクか、または、フォルダーを選択してください。
インストール先を選択したら<Extract ⌘E>をクリックします。

- (7) ディスク入れ替えのメッセージが表示されます。
「Disk 4」を取り出して、代わりに「Disk 1」を挿入すると「Disk 1」のファイルの転送が開始されます。



「Disk 1」のファイルの転送が終了すると次のダイアログボックスが表示されます。

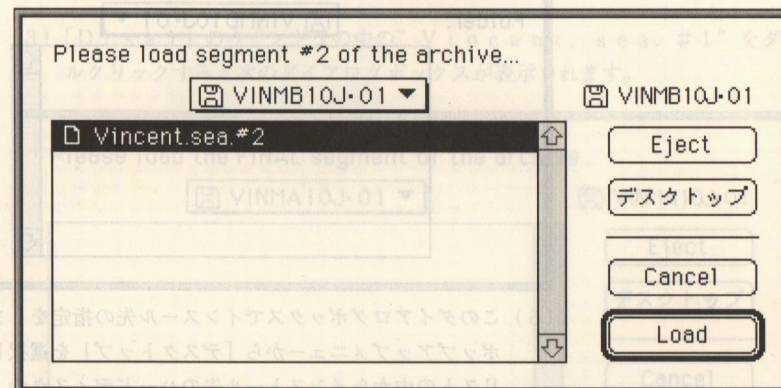


(8) 次に「Disk 2」のファイルの転送を行います。

ポップアップメニューから「デスクトップ」を選択し、リストから「Disk 1」を選択します。

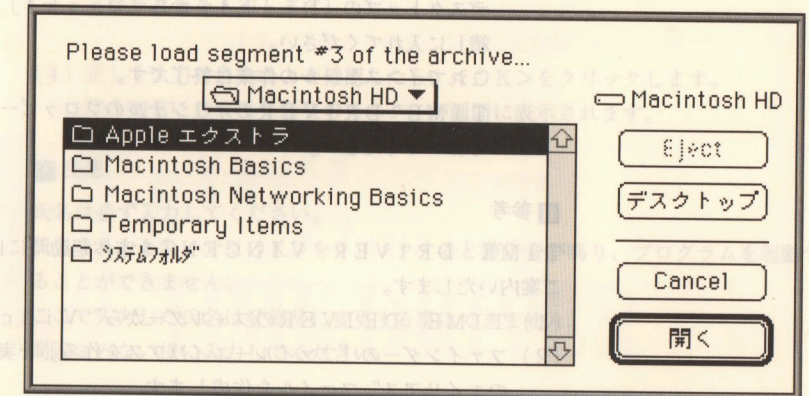
「Disk 1」を選択したら「Eject」をクリックし、「Disk 1」を取り出した後、「Disk 2」に入れ替えます。

ダイアログボックスが次のように表示されます。



(9) 「Load」をクリックすると「Disk 2」のファイルの転送が開始されます。

「Disk 2」のファイルの転送が終了すると次のダイアログボックスが表示されます。

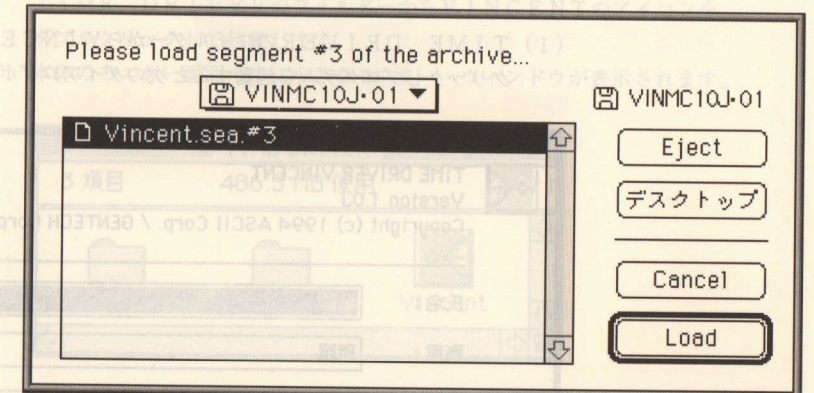


(10) 次に「Disk 3」のファイルの転送を行います。

ポップアップメニューから「デスクトップ」を選択し、リストから「Disk 2」を選択します。

「Disk 2」を選択したら「Eject」をクリックし、「Disk 2」を取り出した後、「Disk 3」に入れ替えます。

ダイアログボックスが次のように表示されます。



(11) 「Load」をクリックすると「Disk 3」のファイルの転送が開始されます。

(12) 「Disk 3」のファイルの転送が終了するとディスク入れ替えのメッセージが表示されます。

「Disk 3」を取り出して替わりに「Disk 4」を挿入すると「Disk 4」の転送が開始されます。

(13) 「Disk 4」のファイルの転送が終了するとディスク入れ替えのメッセージが表示されます。

「Disk 4」を取り出して、代わりに「Disk 1」を挿入します。

全てのファイルの転送は終了しました。

デスクトップの「Disk 1」から「Disk 4」のアイコンを全て「ゴミ箱」に入れてください。

これでインストールの作業は終了です。

TIME DRIVERのオリジナルのフロッピーディスクは大切に保管しておいてください。

■ 参考

TIME DRIVER VINCENTを本体起動時に自動的に起動する方法をご案内いたします。

- (1) TIME DRIVERのフォルダーから「Vincent」を選択します。
- (2) ファインダーの「ファイル-エイリアスを作る」を実行し、「Vincentのエイリアス」ファイルを作成します。
- (3) システムフォルダーの起動項目のフォルダーに「Vincentのエイリアス」を入れます。
- (4) これで次回システムを起動したときから、TIME DRIVER VINCENTが自動的に起動します。

次にTIME DRIVER VINCENTを初めて起動した場合に表示されるダイアログボックスの操作方法を解説します。

- (1) TIME DRIVERのフォルダーからVINCENTのアイコンをダブルクリックしプログラムを起動すると次のダイアログボックスが表示されます。

TIME DRIVER VINCENT
Version 1.0J
Copyright (c) 1994 ASCII Corp. / GENTECH Corp.

氏名:

所属:

生年月日: 西暦 年 月 日

このダイアログボックスでは、お客様の氏名と所属、生年月日を入力します。

- (2) 氏名のテキストボックスにカーソルが表示されるのでキーボードからお客様の名前を入力します。

- (3) 必要に応じて所属、生年月日のテキストボックスをマウスでクリックし、所属と生年月日を入力します。

- (4) 正しく入力できたことを確認したら、<OK>をクリックします。

TIME DRIVERのモニターが画面に表示されます。

■ 注意

氏名は必ず入力してください。

氏名を入力しないで<OK>をクリックすると警告音が鳴り、プログラムを起動することができません。

ここで入力した氏名は登録後に変更する事はできません。

間違いない様に入力してください。

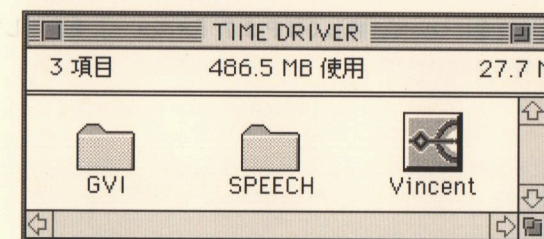
■ 参考

生年月日については、インストール終了後、環境設定で変更することがきますので、ここでは入力しなくてもかまいません。

2-2. 起動

TIME DRIVERのフォルダーからVINCENTのアイコンをダブルクリックして起動します。

本体のモニター画面の中に小さなモニター・ウィンドウが表示されます。



2-3. 終了

モニター・ウィンドウの下方の右端のパワー・ボタンをクリックします。

TIME DRIVERのすべてのウィンドウが閉じてプログラムを終了します。

2-4. 環境設定

インストールが終了したら、続いてTIME DRIVERの環境設定を行います。TIME DRIVERの環境設定を行うと、VINCENTがよりきめ細かな動作やおしゃべりをするようになります。環境設定には、次のものがあります。

- ・アラームの設定……… 予定を報告する時間を設定します。
- ・お知らせボタンの設定……… お知らせボタンをクリックした時の報告内容を設定します。
- ・会話の設定……… ビジネスまたは、フレンドリーに設定します。
- ・音声のON/OFF……… 全ての音声をONまたはOFFに設定します。
- ・誕生日の設定……… あなたの誕生日を設定します。
- ・初期表示時刻の設定……… スケジュールの表示開始時刻を設定します。
- ・モニター・ウィンドウの縮小……… モニター・ウィンドウのサイズを縮小に切り替えます。
- ・スケジュール・ウィンドウの縮小……… スケジュール・ウィンドウのサイズを縮小に切り替えます。
- ・カレンダー・ウィンドウの縮小……… カレンダー・ウィンドウのサイズを縮小に切り替えます。

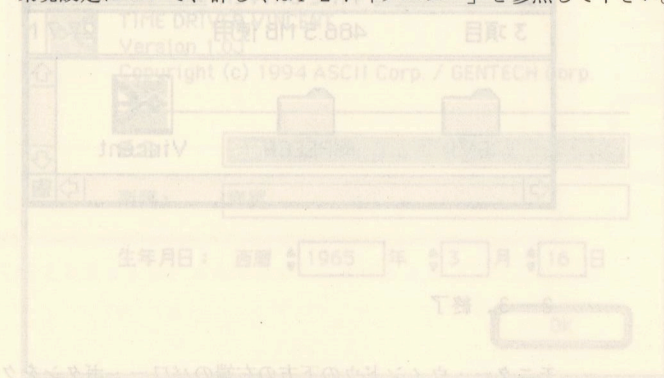
操作方法

(1) メニューの中から「環境設定」を選択します。

(2) 各項目をお好みに合わせて、設定して下さい。

■ 参照

環境設定について、詳しくはP 27「メニュー」を参照して下さい。



Using TIME DRIVER

3.TIME DRIVERの操作方法



この章では、次の内容について記述しています。

・メニューが終了したら、続いてTIME DRIVERの環境設定を行います。

TIME DRIVERのメニューについて説明します。

■ 参照

「メニュー」についてはP 27を参照して下さい。

・画面構成

TIME DRIVERの画面構成と各種ボタンの説明をします。

■ 参照

「画面構成」についてはP 28を参照して下さい。

・スケジュールの設定

スケジュールを設定する方法について、具体例をあげながら説明します。

■ 参照

「スケジュールの設定」についてはP 43を参照して下さい。

操作方法

(1) メニューの「メニュー」を選択します。

(2) 各項目をお選び下さい。

■ 参照

環境設定について、詳しくはP 27「メニュー」を参照して下さい。



3-1.メニュー モニター・ウィンドウ 詳細画面 3-1

プログラムを終了したり、テキストをカット、コピー、ペーストするなどの基本的な操作の他に、音声、アラームなどを設定できます。

メニューの「環境設定」で、以下の設定が行えます。

・アラームの設定

予定を報告する時間を 5, 15, 30, 45, 60 分前と時間丁度に設定できます。複数の時間を設定できます。

・お知らせボタンの設定

お知らせボタンを押した時の報告内容を設定できます。現在時刻の報告と予定の報告をそれぞれONまたはOFFに設定できます。

・会話の設定

ヴィンセントが話す内容をビジネスまたはフレンドリーに設定できます。

ビジネスの設定では一部の音声再生されなくなります。

普段の音声が必要な場合は、ビジネスの設定にしてください。

・音声のON/OFF

全ての音声をONまたはOFFに設定できます。

・誕生日の設定

あなたの誕生日を設定します。ヴィンセントが、あなたの誕生日を覚えます。

・初期表示時刻の設定

スケジュール・ウィンドウの表示開始時刻を設定します。

リターン・ボタンを押したときも、この時刻から表示します。

・モニター・ウィンドウの縮小

モニター・ウィンドウのサイズを縮小に切り替えます。

モニター・ウィンドウが縮小サイズで表示されている場合「✓」がつきます。

・スケジュール・ウィンドウの縮小

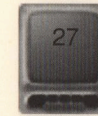
スケジュール・ウィンドウのサイズを縮小に切り替えます。

スケジュール・ウィンドウが縮小サイズで表示されている場合「✓」がつきます。

・カレンダー・ウィンドウの縮小

カレンダー・ウィンドウのサイズを縮小に切り替えます。

カレンダー・ウィンドウが縮小サイズで表示されている場合「✓」がつきます。



3-2. 画面構成

TIME DRIVERは、次の3つの画面から構成されています。

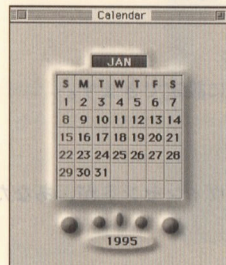
○モニター・ウィンドウ

人物が表示されてさまざまな動作をします。



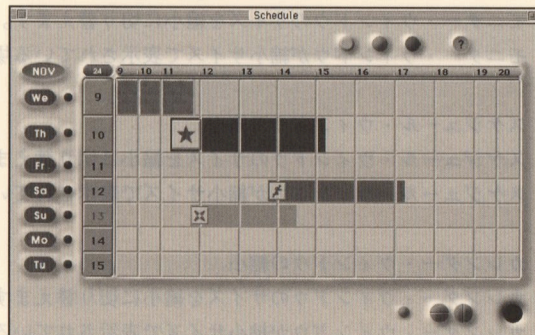
○カレンダー・ウィンドウ

カレンダーが表示されます。

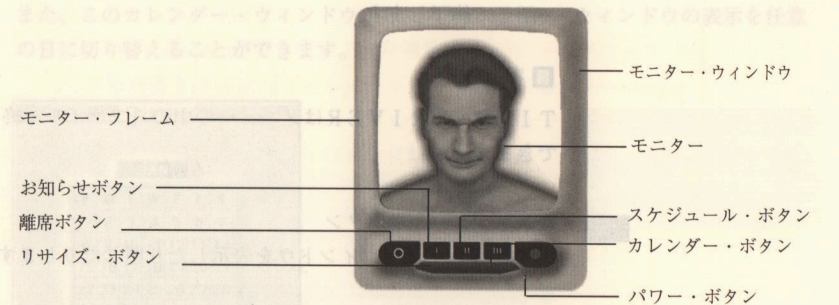


○スケジュール・ウィンドウ

スケジュールの設定や表示を行います。



3-2-1. モニター・ウィンドウ



TIME DRIVERを起動すると、最初に表示されるのがこのモニター・ウィンドウです。モニター・ウィンドウには、人物「VINCENT」があらわれてあなたに話しかけます。

このモニター・ウィンドウのボタンを操作することで、カレンダーを表示したり、スケジュールを表示したり、また、あなたの予定を音声でお知らせしたりします。

◆モニター・フレーム

モニターの中にヴィンセントの顔が表示され、さまざまな動作を行います。

ヴィンセントの口の部分をダブルクリックすると音声再生されなくなります。

再度、口の部分をダブルクリックすると音声再生されます。

■参考

音声のONまたはOFFの設定は、[環境設定-音声のON/OFF]でも行えます。

◆モニター・フレーム

モニター・ウィンドウをドラッグして移動することができます。



◆パワーボタン

TIME DRIVERを終了するボタンです。

このボタンをクリックするとTIME DRIVERのすべてのウィンドウが閉じて終了します。

■参考

TIME DRIVERはメニューの中の「ファイル-終了」を選択しても終了できます。



◆スケジュール・ボタン

スケジュール・ウィンドウを表示したり閉じたりします。



◆カレンダー・ボタン

カレンダー・ウィンドウを表示したり閉じたりします。



◆お知らせボタン

現在時刻と、次に入っている予定を音声でお知らせします。



◆離席ボタン

離席ボタンをクリックすると、伝言板モードになります。

伝言板モード中に、マウスやキーボードを操作すると元の状態に戻ります。

伝言板モードでは、現在のスケジュールの内容から離席メッセージを表示します。

スケジュールの設定がない時間帯では、指定した離席メッセージを表示します。

離席ボタンを[⌘]+ドラッグすると、リストの中から離席のメッセージを選択できます。

また、テキストボックスに離席メッセージをキーボードから入力することもできます。

選択した離席メッセージは記憶されます。

(離席メッセージの種類)

離席、食事、休憩、会議、外出、コピー、喫煙、コーヒープレイク。

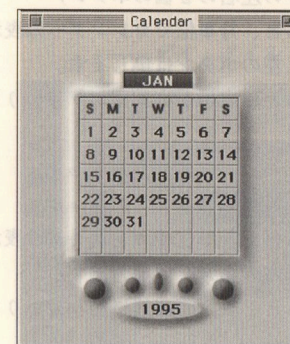
◆リサイズ・ボタン

モニター・ウィンドウのサイズを切り替えます。



3-2-2.カレンダー・ウィンドウ

カレンダー・ウィンドウは、西暦2999年までの月間のカレンダーを表示します。また、このカレンダー・ウィンドウから、スケジュール・ウィンドウの表示を任意の日に切り替えることができます。



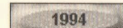
◆月表示

カレンダーが表示している月を示します。

◆カレンダー・パネル

月間のカレンダーを表示します。

S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



◆年表示

カレンダーが表示している年を示します。

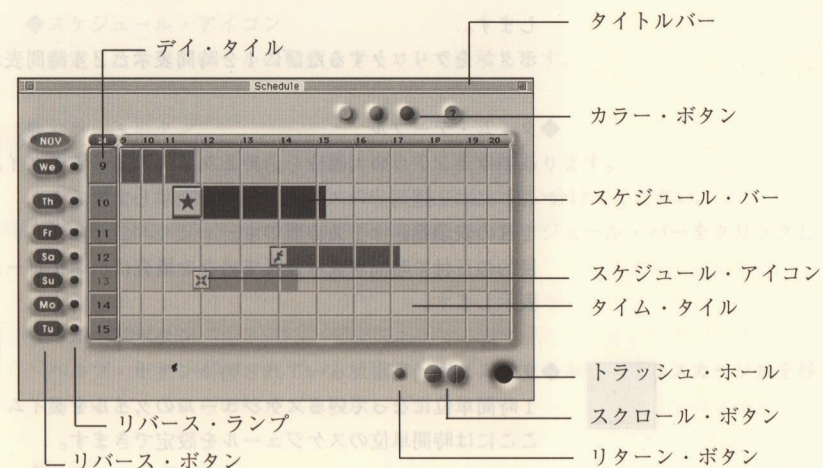


- ◆リターン・ボタン (ボタン群の中央のボタン) — S-E
他の月のカレンダーが表示されているとき、このリターン・ボタンをクリックすると瞬時に当月の表示に切り替わります。
- ◆月ボタン (リターンボタンの左右の2個のボタン)
このボタンをクリックすると、月単位でカレンダーの表示が切り替わります。右のボタンは月を進めて、左のボタンは戻します。ボタンを押したままにすると、表示が高速に切り替わります。
- ◆スケジュール・ボタン
スケジュール・ウィンドウ
- ◆年ボタン (ボタン群の両端の2個のボタン)
このボタンをクリックすると、年単位でカレンダーの表示が切り替わります。右のボタンは年を進めて、左のボタンは戻します。ボタンを押したままにすると、表示が高速に切り替わります。
- ◆お知らせボタン
現在時刻と、次に入っている予定を音声でお知らせします。
- ◆離席ボタン
離席ボタンをクリックすると、伝言板モードになります。伝言板モード中に、マウスやキーボードを操作するとこの状態に戻ります。伝言板モードでは、特定の予定やメッセージを表示します。スケジュールの設定がない時間帯では、指定した離席メッセージを表示します。離席ボタンを[Shift]ドラッグすると、他のメッセージを選択できます。また、テキストボックスに離席メッセージを入力することもできます。選択した離席メッセージは記憶されます。(離席メッセージの種類)
離席、食事、休憩、会議、外出、コピー、喫煙、コーヒープレイク。
- ◆リサイズ
モニター・ウィンドウのサイズを切り替えます。



3-2-3. スケジュール・ウィンドウ

スケジュール・ウィンドウは、旅行などの日単位のスケジュールや会議などの時間単位のスケジュールを設定するウィンドウです。ウィンドウに一度に表示できるスケジュールは、縦に一週間で横に12時間分です。



- ◆月表示
タイム・テーブルの一番上の日の月を表示します。
- ◆リバース・ボタン (日付)
デイ・タイルの日付に対応する曜日を表示します。また、このボタンをクリックしてタイルを裏返すと、裏のスケジュール (第2スケジュール) を表示または、設定できます。再度、ボタンをクリックすると、表のスケジュール (第1スケジュール) に戻ります。
- ◆リバース・ランプ
裏のスケジュールが設定されているとき、設定した日のランプが点灯します。
- ◆デイ・タイル
日付を表示します。ダブルクリックして日のスケジュールを設定できます。



◆タイム・スケール

時間軸です。

タイム・ボタンで12時間または、24時間表示の切り替えをします。

24

◆タイム・ボタン

タイム・スケール（時間軸）の12時間表示または、24時間表示の切り替えをします。

ボタンをクリックするたびに12時間表示と24時間表示が切り替わります。

◆タイム・テーブル

このウィンドウの大部分を占めるタイルの集まりをタイム・テーブルと呼びます。

ここには1週間分のスケジュールを表示します。

1日の表示範囲は12時間です。

目的の日付や時間が表示されていない場合は、スクロール・ボタンを操作して表示します。

◆タイム・タイル

1時間単位になっているスケジュールのタイルをタイム・タイルと呼びます。

ここには時間単位のスケジュールを設定できます。

◆カレント・タイム・カーソル

タイム・テーブル上の現在時刻の位置に縦棒で表示します。

なお、過去のスケジュールは、セピア色で表示します。

◆タイム・カーソル

タイム・テーブルにスケジュールを設定していない箇所にマウス・カーソルがあるとき、タイム・カーソルが表示されます。

このタイム・カーソルが表示されているとき、スケジュールの設定が可能です。

■参考

マウス・カーソルの形状は、マウス・カーソルを移動する箇所により変化します。

◆スケジュール・バー

スケジュールを設定した時間帯が、スケジュール・バーで表示されます。

スケジュール・バーは、カラー・ボタンの中から選択した色で表示されます。

スケジュールの時間数を変更すると、それに伴ってスケジュール・バーは伸縮します。

また、スケジュールを選択した状態でカラー・ボタンをクリックすると

スケジュール・バーの色を変更できます。

スケジュールの設定内容の変更は、スケジュール・バーをダブル・クリックして、

スケジュール・インフォメーション・ダイアログを開いて、その中で設定します。



■参考

・ドラッグ、または、[Shift]+ドラッグは、スケジュールを移動します。

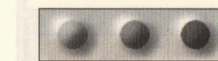
・[Option]+ドラッグは、スケジュールを複製します。

・[⌘]+ドラッグは、スケジュールの内容を簡略表示します。

なお、スケジュール・アイコン上を上記のように操作しても同様に動作します。

◆スケジュール・アイコン

設定したスケジュールの種類をアイコンで表示します。



◆カラー・ボタン

カラー・ボタンには黄色、赤色、青色の3種類があります。

スケジュールの種類や内容によって、色を自由に使い分けてください。

設定したスケジュールの色を変更する場合は、スケジュール・バーをクリックしてから、変更する色を選択します。

◆ヘルプ・ボタン

ヘルプ・ボタンが押されている状態で、ボタンやタイル等にマウスカーソルを移動すると、これらのヘルプを表示します。

◆リターン・ボタン

タイム・テーブルをスクロールしたときなどに、このリターン・ボタンをクリックすると瞬時に当日の表示に切り替えられます。

◆スクロール・ボタン（日付）

表示する日付を変更するときに、このスクロール・ボタンをクリックします。

ボタンの上部を押すと日付が戻り、下部を押すと進みます。

過去は1カ月前まで、未来は西暦2999年まで表示が可能です。

◆スクロール・ボタン（時間）

表示する時間帯を変更するときに、このスクロール・ボタンをクリックします。

ボタンの左側を押すと時間が戻り、右側を押すと進みます。

◆トラッシュ・ホール

スケジュールを削除する場合、削除するスケジュール・バーをドラッグしてこのトラッシュ・ホール上に置きます。なお、過去のスケジュールは削除できません。

◆フレーム

スケジュール・ウィンドウのタイルやボタンなどを除いた枠の部分をフレームと呼びます。スケジュールを選択しているときフレームをクリックすると、選択状態を解除します。



■スケジュール・インフォメーション・ダイアログ

スケジュールの内容を設定します。

スケジュールの種類、PERSON (相手)、PLACE (場所)、

MEMO (メモ)、起動アプリケーションや、スケジュールの複写を設定できます。



◆スケジュール・アイコン

スケジュール・アイコンをクリックして、種類を選択します。

また、スケジュール・アイコンをダブルクリックしてスケジュール・アイコン・ダイアログを開いて、スケジュール・アイコンに対応するスケジュールの種類を変更できます。

■参照

スケジュール・アイコン・ダイアログの設定はP42「スケジュール・アイコン・ダイアログ」を参照してください。

■参考

スケジュール・アイコンの種類はデイ・タイルに設定する場合とタイム・タイルに設定する場合で異なります。

◆USEDアイコン

以前に設定したスケジュールの履歴のうち、最新の6個分を記憶します。

スケジュール・アイコンから選択するかわりに、USEDアイコンの中から選択できます。

◆DUPLICATEボタン

このボタンは、任意のスケジュールを複写して、定期的なスケジュールを設定します。

例えば、毎週水曜日の会議を5回というように設定できます。

複写を開始する日に1回目のスケジュールを設定してから、
<DUPLICATE>をクリックし、定期スケジュール・ダイアログで、
複写形態と複写回数を指定します。

■参照

定期スケジュール・ダイアログはP40「定期スケジュール・ダイアログ」を参照してください。

◆APPLICATIONボタン

設定したスケジュールの開始時刻に、起動するアプリケーションを指定することができます。

<APPLICATION>をクリックしてアプリケーション・ダイアログを開いて、起動するアプリケーションを指定します。

<APPLICATION>の右の欄にアプリケーションの名称が表示されます。

■注意

アプリケーションの起動を設定しても、システムソフトウェアの設定や他のアプリケーションの状態やメモリの使用状況などによりアプリケーションが正常に実行できない場合があります。あらかじめご了承ください。

◆SCHEDULEボタン

選択されているスケジュールの種類を設定、変更または表示します。

操作方法

(1) マウスで<SCHEDULE>をドラッグします。

(「SCHEDULE」の表示は選択されているスケジュールの種類になっています)

(2) リストが表示されるのでスケジュールの種類を選択します。

(3) SCHEDULEボタンの表示は、選択したスケジュールに変わります。

◆PERSONボタン

選択されているスケジュールの「相手」を設定します。

予定の報告時に、ここで設定した「相手」を報告します。

なにも設定されていない場合、PERSONボタンには「PERSON?」と表示され、予定の報告時には「相手」の報告はありません。

操作方法

(1) マウスで<PERSON?>をドラッグします。

(2) リストが表示されるので「相手」を設定します。

「相手」の設定方法を、以下の3つの中から選択します。

a. リストの中から選択する

上司や恋人などのあらかじめ用意された情報をリストから選択します。

予定の報告時に、音声で「相手」をお知らせします。

b. 文字を入力する

リストの中から「その他」を選択し、テキストボックスに文字を入力します。

文字で入力した情報は、予定の報告時に音声でお知らせしません。

c. なし

リストの中の(なし)を選択すると、「相手」を設定していない状態にします。

(3) 「相手」を設定すると、PERSONボタンには設定した内容が表示されます。

(なし)を選択した場合は、「PERSON?」と表示されます。

◆PLACEボタン

選択されているスケジュールの「場所」を設定します。

予定の報告時には、ここで設定した内容を報告します。

なにも設定していない場合、PLACEボタンには「PLACE?」と表示され、

予定の報告時には、「場所」の報告はしません。

操作方法

(1) マウスで<PLACE?>をドラッグします。

(2) リストが表示されるので「場所」を設定します。

「場所」の設定方法を、以下の3つの中から選択します。

a. リストの中から選択する

会議室やホテルなどのあらかじめ用意された情報をリストから選択します。

予定の報告時に、音声で「場所」をお知らせします。

b. 文字を入力する

リストの中から「その他」を選択し、テキストボックスに文字を入力します。

文字で入力した情報は、予定の報告時に音声でお知らせしません。

c. なし

リストの中の(なし)を選択すると、「場所」を設定していない状態にします。

(3) 「場所」の情報を選択するとPLACEボタンに設定された情報が表示されま

す。

(なし)を選択した場合は、「PLACE?」と表示されます。



◆MEMOボタン

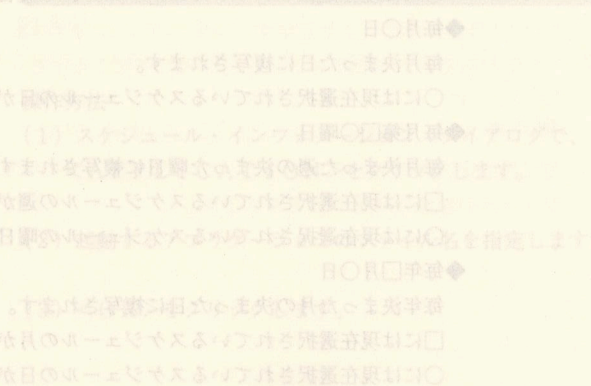
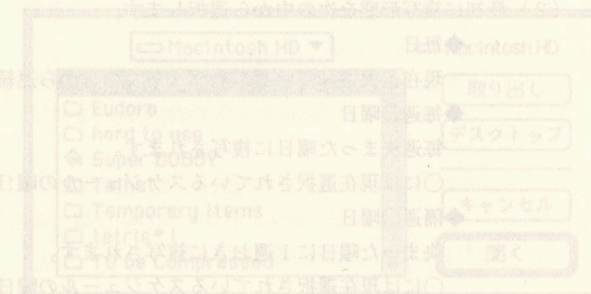
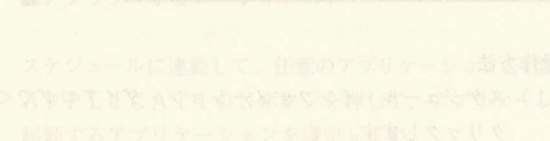
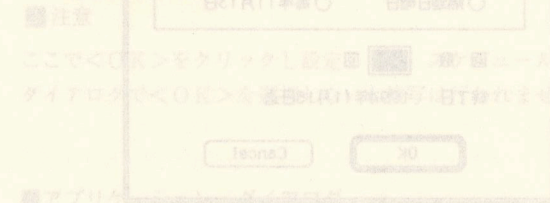
<MEMO>をクリックしてスケジュールにメモをつけることができます。

操作方法

(1) <MEMO>をクリックしてMEMOボタンをテキストボックスに変えます。

(2) キーボードから文字を入力します。

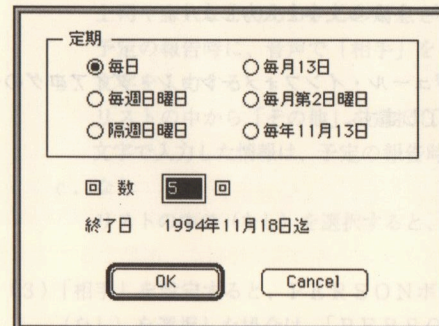
(3) スケジュール・インフォメーション・ダイアログの<OK>をクリックして設定を終了します。



■定期スケジュール・ダイアログ

<DUPLICATE>をクリックすると、定期スケジュール・ダイアログが開きます。

このダイアログでは、複写するスケジュールの複写形態と複写回数を設定します。



操作方法

(1) スケジュール・インフォメーション・ダイアログで<DUPLICATE>をクリックします。

(2) 最初に複写形態を次の中から選択します。

◆毎日

現在選択されているスケジュールの日から連続して複写されます。

◆毎週〇曜日

毎週決まった曜日に複写されます。

〇には現在選択されているスケジュールの曜日が入ります。

◆隔週〇曜日

決まった曜日に1週おきに複写されます。

〇には現在選択されているスケジュールの曜日が入ります。

◆毎月〇日

毎月決まった日に複写されます。

〇には現在選択されているスケジュールの日が入ります。

◆毎月第〇〇曜日

毎月決まった週の決まった曜日に複写されます。

□には現在選択されているスケジュールの週が入ります。

〇には現在選択されているスケジュールの曜日が入ります。

◆毎年〇月〇日

毎年決まった月の決まった日に複写されます。

□には現在選択されているスケジュールの月が入ります。

〇には現在選択されているスケジュールの日が入ります。



(3) 次に複写回数を設定します。

初期値は5回です。変更する場合は、回数をキーボードから入力します。

■参考

複写形態と複写回数の設定から自動的に複写する最終日が表示されるので、この日付を参考にして複写回数を調整して下さい。

(4) 設定が正しく行われていることを確認したら、<OK>をクリックします。

複写を行わない場合は、<CANCEL>をクリックします。

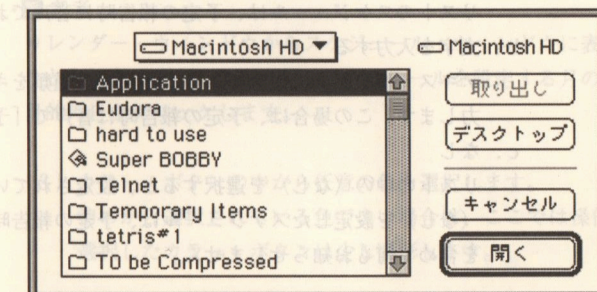
■注意

ここで<OK>をクリックし設定しても、スケジュール・インフォメーション・ダイアログで<OK>を選択しないと複写は行われません。

■アプリケーション・ダイアログ

スケジュールに連動して、任意のアプリケーションを起動することができます。

APPLICATIONボタンを押して、アプリケーション・ダイアログを開き、起動するアプリケーションを設定します。



操作方法

(1) スケジュール・インフォメーション・ダイアログで、

<APPLICATION>をクリックします。

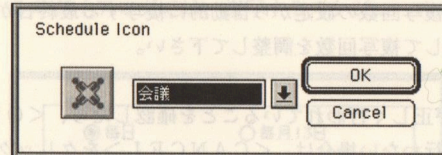
(2) 起動するアプリケーションのファイル名を指定します。

(3) <OK>をクリックします。



■スケジュール・アイコン・ダイアログ

スケジュール・アイコン・ダイアログでは、スケジュール・アイコンに対応するスケジュールの種類を変更することができます。



操作方法

- (1) スケジュール・インフォメーション・ダイアログで、スケジュールの内容を変更したいスケジュール・アイコンをダブルクリックします。
- (2) テキストボックスに文字を入力するかテキストボックスの右のボタンをドラッグし、リストからスケジュールの種類を選択します。
スケジュールの種類には3つの設定方法がありますので、以下の中から選択します。
 - a. リストの中から選択する
会議や外出などのあらかじめ用意されたスケジュールを選択します。
リストのスケジュールは、予定の報告時に音声でお知らせします。
 - b. 文字を入力する
テキストボックスに任意のスケジュールの種類をキーボードから文字で入力します。この場合は、予定の報告時に音声で「予定」とお知らせします。
 - c. なし
リストの中の(なし)を選択すると、設定されていない状態にできます。
(なし)を設定したスケジュールは、予定の報告時に「相手」と「場所」を含めて何もお知らせしません。

- (3) <OK>をクリックします。

SCHEDULEボタンに設定された情報が表示されます。

■注意

全ての設定済みのスケジュールは、ここで設定したスケジュール・アイコンとスケジュールの種類の対応に変更されます。



3-3. スケジュールの設定

3-3-1. スケジュールを設定するには

ここでは、スケジュールを設定する手順を、具体例をあげて説明します。

(設定する内容)

任意の日の13時から16時まで、「先方」で「取引先」と「外出」のスケジュールを設定します。

- (1) TIME DRIVERを起動して、スケジュール・ウィンドウを開きます。
モニター・ウィンドウのスケジュール・ボタンを押してスケジュール・ウィンドウを開きます。
- (2) スケジュールを設定する日の時間帯を、タイム・テーブルに表示します。
スクロール・ボタンを操作して行います。
そして、スケジュールを設定する日の13時から16時までスケジュールが設定されていないことを確認します。

■参考

カレンダー・ウィンドウからスケジュール・ウィンドウに表示する日を切り替えることもできます。この場合は、スケジュールを設定する月のカレンダーを表示して、目的の日をクリックします。

- (3) カラー・ボタンの中から任意の色を選択します。
初めから選択されている色でよい場合は、ここでは操作の必要がありません。
選択したカラー・ボタンは少し変形します。

■参考

- ・カラー・ボタンは黄色、赤色、青色の3色ありますが機能は同じです。
- ・重要なスケジュールは赤色を使い、プライベートなスケジュールは黄色を使うなど、用途に応じて色分けしてお使いください。



- (4) 13時から16時までスケジュールを設定します。
マウスカーソルを13時に合わせます。このとき、マウスカーソルの形状が
タイム・カーソルになります。
タイム・カーソルを13時から16時までドラッグしてスケジュールを設定し
ます。
ドラッグした範囲は、選択したカラー・ボタンの色に変化します。
スケジュールのアイコンには、初期値の「予定1」が表示されます。

■参考


- ・マウスカーソルの形状は、移動する箇所によって変化します。
スケジュールが設定されていないタイム・タイル上ではタイム・カーソル
(スケジュール設定用のカーソル) に変わり、スケジュールが設定されている
ところでは、手の形のマウスカーソルになります。
- ・スケジュールは、30分以上15分単位で設定できます。
- ・デイ・タイルには日単位のスケジュールが、タイム・タイルには時間単位の
スケジュールが設定できます。
- ・タイム・タイルの大きさはいくつか種類があります。タイム・テーブルの上2行
は他のタイルより高さがあり、中央の8時間は幅が広がっています。

以上で、スケジュールの時間帯の設定が終了しました。

続いて、スケジュールの内容を設定します。

- (5) 前記で設定したスケジュール・バーをダブルクリックして、スケジュール・
インフォメーション・ダイアログを開きます。
スケジュールの種類<予定1>、相手<PERSON?>、
場所<PLACE?>を次のように設定します。

●スケジュールの種類

1. スケジュール・アイコンの中から「外出」アイコン  を、クリックして
選択します。
2. <予定1>の表示が「外出」に変わります。

■参考

スケジュールの種類は、<予定1>をクリックしてスケジュールの種類のリストの
の中から選択することもできます。

●相手

1. <PERSON?>をドラッグして、表示されるリストの中から「取引先」
を選択します。
2. <PERSON?>の表示が「取引先」に変わります。



●場所

1. <PLACE?>をドラッグして、表示されるリストの中から「先方」を
選択します。
2. <PLACE?>の表示が「先方」に変わります。

- (6) 必要に応じて<APPLICATION...>や<MEMO>、
<DUPLICATE>を設定します。
ここでは、特に何も設定しません。

- (7) 以上の操作で、次のような設定になっていることを確認してください。

<予定1> 「外出」
<PERSON?> 「取引先」
<PLACE?> 「先方」

確認ができれば<OK>をクリックします。

取り消す場合は、<CANCEL>をクリックします。

- (8) スケジュール・インフォメーション・ダイアログが閉じます。

スケジュール・アイコンは、いま設定したアイコンに変更されています。

以上で、スケジュールの設定は完了しました。

(日単位のスケジュールを設定する方法)

スケジュールを設定する日のデイ・タイル (日付タイル) をダブルクリックして、
スケジュール・インフォメーション・ダイアログを開きます。
この場合、表示されるスケジュールの種類や相手、場所の内容が異なるだけで、操
作方法は「3-3-1. スケジュールを設定するには」の(5)～(8)と同様で
す。



3-3-2. アラームを設定する

メニューの「環境設定→アラームの設定」を選択して、予定を報告する時間を設定します。

ここでは、「時間丁度」と「5分前」に設定します。
スケジュールの5分前と時間丁度に、予定を報告します。

3-3-3. スケジュールの変更と削除

(1) スケジュール時刻の変更

スケジュール・バーをクリックしてからスケジュールの開始時刻または、終了時刻にマウスカーソルを移動すると、マウスカーソルの形状が変化します。変更するほうにマウスカーソルを合わせてからバーを左右に移動します。

(2) スケジュールの移動

移動するスケジュール・バーをドラッグまたは、[Shift]+ドラッグして、移動先のタイム・タイルまで移動してマウスボタンを離します。

■ 注意

移動するスケジュールの時間数だけ移動先に空き時間数がない場合、スケジュールの移動はできません。複写の場合も同様です。

(3) スケジュールの削除

削除するスケジュール・バーのアイコンをドラッグして、スケジュール・ウィンドウの右下にあるトラッシュ・ホールまで移動してマウスボタンを離します。

(4) スケジュールの複写

複写するスケジュールを[Option]+ドラッグして、複写先のタイム・タイルまで移動してマウスボタンを離します。

スケジュールの種類は、＜予定＞をクリックしてスケジュールの種類の一覧の中から選択することもできます。

● 手順

1. ＜PERSON＞をドラッグして、表示されるリストの中から「取引先」を選択します。
2. ＜PERSON＞の表示が「取引先」になります。



3-3-4. カレンダーの使い方

モニター・ウィンドウでカレンダー・ボタンをクリックすると、カレンダー・ウィンドウが開いて当月のカレンダーが表示されます。

月ボタンをクリックして目的の月のカレンダーを表示します。

月ボタンを押したままにすると、カレンダーは高速にスクロールします。

当月に戻りたいときには、リターン・ボタンをクリックしてください。瞬時に戻るができます。

3-3-5. スケジュールの確認

設定したスケジュールを確認するには、次の二つの方法があります。

● スケジュールの内容を簡略表示する方法

目的のスケジュール・バーを[⌘]+ドラッグすると、スケジュールの情報がアイコン上部に表示されます。マウスボタンを離すと表示は消えます。

● スケジュール・インフォメーション・ダイアログを開いて確認する方法

スケジュール・バーをダブルクリックしてスケジュール・インフォメーション・ダイアログを開くと、設定されている詳細な内容が表示されます。

これはスケジュールを設定する操作と同じです。



3-3-6. 定期的なスケジュールの設定方法

毎週金曜日や、毎月25日などといった定期的なスケジュールを設定したい場合、スケジュール・インフォメーション・ダイアログで、＜DUPLICATE＞をクリックして「定期スケジュール」ダイアログを開いて設定を行います。

定期スケジュールは、次の単位で設定ができます。

- ・毎日
- ・毎週○曜日
- ・隔週○曜日
- ・毎月○日
- ・毎月第○○曜日
- ・毎年○月○日

※○には、現在選択しているスケジュールの情報が表示されます。

定期スケジュールを設定する回数の初期値は、5回です。

回数を入力して変更ができます。

■ 参考

回数を変更すると終了日が自動的に計算されますので、設定の目安にしてください。



4-3. カレンダー・ウィンドウの機能

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

スケジュール・ウィンドウの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

(非表示状態) 表示

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

4-4. スケジュール・ウィンドウの機能

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

Function

4. 機能

また、過去のスケジュールの変更はできません。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

。上まろうの機能は、カレンダー・ウィンドウの機能です。

4-1. メニューの機能

- ・カット、コピー、ペーストなどの一般的な操作ができます。
- ・予定を報告する時刻を、5, 15, 30, 45, 60分前と時間丁度にそれぞれ設定できます。(複数設定可能)
- ・ただし、個別のスケジュール単位には設定できません。
- ・ビジネス (ジョークや気遣いの音声を再生しない) とフレンドリー (全ての音声を再生する) の設定ができます。
- ・お知らせボタンを押したときの現在時刻の報告のON/OFFと、次の予定の報告のON/OFFが設定できます。
- ・ユーザーの誕生日の設定ができます。
- ・スケジュールの初期表示時刻を設定できます。
- ・モニターウィンドウを縮小表示に設定できます。
- ・スケジュールウィンドウを縮小表示に設定できます。
- ・カレンダーウィンドウを縮小表示に設定できます。

4-2. モニター・ウィンドウの機能

モニター・ウィンドウに映し出されたVINCENT (ヴィンセント) があなたに話しかけます。「おはようございます」「こんにちは」などのあいさつや、スケジュールを音声でお知らせします。

●モニター

- ・VINCENTを表示して動画や音声の再生を行います。
- ・口の部分をダブルクリックすると音声のON/OFFができます。

●ボタン

- ・パワー・ボタン (プログラム終了) があります。
- ・カレンダー・ウィンドウを表示するボタンがあります。
- ・スケジュール・ウィンドウを表示するボタンがあります。
- ・現在時刻と次の予定 (スケジュール) を音声で報告するボタンがあります。
- ・ウィンドウのサイズを切り替えるボタンがあります。
- ・伝言板モードにするボタンがあります。

伝言板モードは画面がスクリーンアウトし、モニター・ウィンドウに伝言メッセージを表示します。



4-3. カレンダー・ウィンドウの機能

カレンダー・ウィンドウは月間のカレンダーを表示します。
(カレンダーは、西暦2999年まであります。)

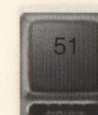
- ・スケジュール・ウィンドウの表示を任意の年月日に切り替えることができます。

4-4. スケジュール・ウィンドウの機能

スケジュール・ウィンドウは、スケジュールの設定や、設定内容を表示するウィンドウです。

一度に表示できるスケジュールは任意の1週間で12時間分です。

- ・西暦2999年までのスケジュールの設定が可能です。
- ・スケジュールの種類は、時間単位と日単位のものがあります。
- ・過去のスケジュールは現在日より1カ月分が保存されます。1カ月以前のスケジュールは自動的に削除されます。
- ・また、過去のスケジュールの変更はできません。
- ・毎週水曜日などのように、定期的なスケジュールを設定できます。
- ・同じ時間帯には、二つのスケジュールが設定できます。
- ・通常表示されている表のスケジュール (第1スケジュール) と、タイルを裏返して使用する裏のスケジュール (第2スケジュール) があります。
- ・裏のスケジュールは、スケジュールの読み上げやアラームの報告はありません。
- ・裏のスケジュールが設定されているとリバース・ランプが点灯します。
- ・スケジュールの変更、複写、移動、削除ができます。
- ・スケジュールには、以下の情報が設定できます。
- ・スケジュールの種類、相手、場所、メモと起動するアプリケーションの指定。
- ・スケジュールの設定内容の簡略表示ができます。
- ・現在時刻を示すバーで、おおまかな時間がわかります。
- ・過去に設定したスケジュールの情報を6個分記憶しています。再利用してスケジュールを簡単に設定できます。
- ・アイコンと名称の対応を変更できます。新規の名称をつけることもできます。
- ・タイム・スケール (時間軸) は、12時間と24時間制の表示が切り替えられます。
- ・スケジュールは音声でお知らせすることができます。また、アラームを設定しておくとスケジュールの開始時刻前に音声でお知らせすることができます。
- ・ボタン名称などを表示するヘルプ機能があります。



A. 付録 ニュー・メニュー・メニュー・メニュー・メニュー

A-1. メニュー・メニュー・メニュー・メニュー・メニュー

・予定 (報告) の表示方法 (5分前、15分前、30分前、45分前、60分前) にそれぞれ設定で

・環境設定 (環境設定可能)

・アラームの設定 (アラームの設定可能)

・ビジネス (ジョー) 時間丁度、5分前、15分前、30分前、45分前、60分前

・お知らせボタンの設定 (メッセージ、メール)

・お知らせボタンの現在時刻の報告 (現在時刻の報告のON/OFFと、次の予定の

・次の予定の報告 (次の予定の報告のON/OFFと、次の予定の

・ユーザ・会話の設定 (会話の設定可能)

・ビジネス、フレンドリー (ビジネス、フレンドリー)

・音声のON/OFF (音声のON/OFF)

・誕生日の設定 (誕生日の設定可能)

・初期表示時刻の設定 (初期表示時刻の設定可能)

・モニターウィンドウの縮小 (モニターウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・カレンダーウィンドウの縮小 (カレンダーウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)

・スケジュールウィンドウの縮小 (スケジュールウィンドウの縮小)



A-2. スケジュール情報の種類

●SCHEDULEの種類



会議



外出



趣味



スポーツ



レッスン



デート



食事



パーティー



飲み会



予約



予定1



予定2



旅行



出張



試験



通院



休み



支払日



入金日



誕生日



結婚記念日



行事



免許更新



予定

●PERSONの種類

部内、グループ、上司、部下、取引先、外注先、業者、お客様、恋人、家族、友人、知人、親戚

●PLACEの種類

会議室、先方、ホテル、喫茶店、式場、墓地、会場、映画館、ホール、自宅、前回同様、スクール、スタジアム、海外、病院、試験場、飲食店



A-2. ヤマシール・エディマス A-1. 付属

●SCHEDULEの機能



メニュー



設定



アラーム



時計



カレンダー



時計



設定



アラーム



時計



カレンダー



時計



設定



アラーム



時計



カレンダー



時計



設定



アラーム



時計



カレンダー



時計



カレンダー



時計



カレンダー



時計



カレンダー



時計



カレンダー



時計



カレンダー

STAFF

Exective Producer	Takeo Miyazawa Hiroyoshi Tanaka
Producer/Art Director	Madoka Akaike
Designer	Machiko Okano Hiromasa Komori
Author	ALTANA
Programer	Takuji Matsubara Kazuo Kawabe Kiyoshi Kato Jeffrey Kwek Pit Seng Hiroyuki Akutsu
Package Illustration	Maruhiro

TIME DRIVER VINCENT Ver. 1.0J

ユーザーズガイド Macintosh版

1994年 12月16日 初版発行

発行所 **株式会社アスキー**

〒151-24 東京都渋谷区代々木4-33-10

乱丁・落丁は、お取りかえいたします。

Copyright © 1994 by ASCII Corp.

Printed in Japan

まずはじめにお読みください

このたびは、「TIME DRIVER VINCENT 1.0J」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ソフトウェア使用許諾契約書をお読みになったうえで、次のリストに従いパッケージの内容物を確認してください。

(パッケージの内容物)

●フロッピーディスク

・ TIME DRIVER VINCENT (Disk1~Disk4) 計4枚

●マニュアル

・ USER'S GUIDE FOR MACINTOSH (ユーザーズガイド) 1冊

●その他

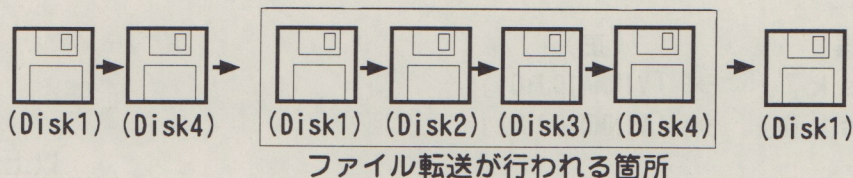
・ ソフトウェア使用許諾契約書 1枚
・ ユーザー登録カード (ハガキ) 1枚
・ お問い合わせ票 1枚

■インストールについての補足説明

インストールについては、ユーザーズガイド「2-1. インストール」に従って操作してください。

●インストールディスクの操作順序

インストール操作ではフロッピーディスクの入れ換えが何度か発生します。
フロッピーディスクの入れ換える順序を次に示しますので参考にしてください。



(裏面へ続く)

■訂正

ユーザズガイド「2-1. インストール」の次の下線部分を訂正してください。

●P. 20 (8) 3行目から

次に「Disk 2」のファイルの転送を行います。

ポップアップメニューから「デスクトップ」を選択し、リストから「Disk 1」を選択します。「Disk 1」を選択したら<Eject>をクリックし、「Disk 1」を取り出した後、「Disk 2」に入れ替えます。

(誤)	(正)
「Disk 1」	→ 「VINMA10J・01」

●P. 21 (10) 4行目から

次に「Disk 3」のファイルの転送を行います。

ポップアップメニューから「デスクトップ」を選択し、リストから「Disk 2」を選択します。「Disk 2」を選択したら<Eject>をクリックし、「Disk 2」を取り出した後、「Disk 3」に入れ替えます。

(誤)	(正)
「Disk 2」	→ 「VINMB10J・01」

●P. 22 (13) 1行目から

「Disk 4」のファイルの転送が終了するとディスク入れ替えのメッセージが表示されます。

「Disk 4」を取り出して、替わりに「Disk 1」を挿入します。全てのファイルの転送は終了しました。

デスクトップの「Disk 1」から「Disk 4」のアイコンを全て「ゴミ箱」に入れてください。

(誤)	(正)
「Disk 1」	→ 「VINMA10J・01」
「Disk 4」	→ 「VINMD10J・01」

以上